

宇久高イフホムーション

平成29年 5月26日発行
編集責任者 校長 石山雅晴

開校記念日 (30日)

校長 石山 雅晴

『宇久高独立50周年記念誌』から同窓会長の永島厚子様の記事の一部を掲載させていただきます。

母校は、昭和24年7月に県立平戸高等学校宇久分校として創立され、幾度かの校名変更を重ね、定時制から全日制への切り替えを経て、北松西高等学校宇久分校より昭和36年4月に宇久校舎として発足、その後、昭和41年4月に長崎県立宇久高等学校として独立しました。(略)50年という歳月の1期生から50期生の中には、親子二代、いや創立期に遡れば三代にもわたり学び舎を共にした者もあるかも知れず、そこには受け継がれてきた確かな歴史の重みと伝統が存在いたします。(略)生徒の皆さんは、皆さん自身がその歴史の流れの一環に身を置いていることを、この機会に是非、認識していただきたいと思ひます。時の流れは今、現在、この一瞬、一瞬の連続、その連なりで成り立っています。今という時間は、瞬く間に過ぎ去り、貯蓄され、過去として歴史の基礎へとかたちを変えていきます。また、その一瞬、一瞬の今に費やされた情熱が脈々と継承され、ある種の方向性が見いだされたもの、それらが伝統へ結びつくのであらうと思ひます。(略)

昭和41年4月1日に宇久高校として独立し、5月30日に開校式を挙行。その日を開校記念日と設定されたのです。こういう機会に、改めて先輩方、そして地域の皆様方の宇久高校に対する思いに触れることは、今を生きる生徒達にとって、大切なことだと思ひます。

また、今年度から、高総体の開会式の入場行進を全校生徒で行うことが実現できることも、同窓会からのご支援があつたことです。改めて、感謝申し上げます。

映るのは、短い時間ではありますが、テレビで生中継(6/2)されますので、お時間があれば是非、一人でも多くの皆様に生徒達の姿をご覧いただきたいと思ひます。

生徒達は宇久高生であることの誇りと感謝を胸に、きっと堂々と行進してくれることと思ひます。



UKUJAM (4/30)

晴天の中、大浜海水浴場で開催された音楽祭UKUJAMで、本校吹奏楽部、北松西高、小値賀中、宇久中の生徒職員31名で演奏しました。この日は3月の定期演奏会で演奏した曲に、新たな曲を加え計6曲を披露しました。4校合同での練習を当日の朝から行い、昼からの本番に臨みました。聞きに来てくださったお客さんにも大変喜んでいただき、アンコールもいただきました。ご声援ありがとうございました。



陸上競技部 (3~4日)

佐賀県の国見台陸上競技場と佐世保市総合グラウンドで行われた選手権大会に、浦吉翔くん、横山佳祐くんが、1500mと5000mに出場しました。ベストタイム更新とはなりませんでした。国見台での大会は佐賀・熊本・長崎の選手が出場する大会で、良い刺激を受けたようです。今回の悔しさを高総体にぶつけ、より一層、練習に力が入るものと思ひます。これからも応援よろしくお願ひします。



生徒総会 (10日)

生徒総会を行い、3年生の中島秀仁くんを議長に、昨年度の活動・決算報告、本年度の活動計画・予算案の審議の後、各専門委員会の活動目標・活動内容の発表まで滞りなく会を進めることができました。生徒からの要望として、旅行届の廃止や島外への外出時の私服着用、体育大会の演目追加などさまざまな意見が出ましたので、今後、検討し、よりよい学校の実現を目指してまいります。



PTA総会 (14日)

多くの保護者の皆様にご出席いただき、大変盛会となりました。新PTA会長の下道良隆様はじめ新役員の皆様をご承認いただいた後、旧PTA会長の安永治幸様から退任のご挨拶をいただきました。総会終了後は、各学年教室に会場を移して、学年会、部活動保護者会、そして、希望者を対象に個人面談を実施しました。

今年度も、宇久高校の教育活動に対するご支援とご協力を、何卒よろしくお願ひいたします。





6月の行事予定

1	木	
2	金	高総体開会式 テレビで応援 してください!
3	土	高総体競技 ↑
4	日	
5	月	↓
6	火	代休(6/4)
7	水	高総体報告会
8	木	
9	金	進学講演会
10	土	進研マーク模試③
11	日	進研マーク模試③
12	月	学校開放週間 ↑
13	火	中間考査時間割発表
14	水	「長崎っ子の心を見つめる週間」講話
15	木	
16	金	耳鼻科検診予備日 ↓
17	土	県模試(進学・就職)②③ 土学①
18	日	全商珠算・電卓実務検定
19	月	
20	火	小中高合同海岸清掃
21	水	
22	木	
23	金	↑ 中間考査
24	土	↓
25	日	全商簿記実務検定
26	月	
27	火	センター試験200日前
28	水	↓ 容儀指導
29	木	
30	金	
12~20日 長崎っ子の心を見つめる教育週間 学年カウンセラー面談③		

※表中の○数字は、学年を示します。

*急な変更もありますのでご了承ください。

高総体抽選会 (16日)

高総体の組み合わせが決まりました。初戦は下のとおりです。

	対戦相手	会場
バレー部	諫早高校	諫早高校
サッカー部	口之津海上技術学校	県体協グラウンド
陸上部		県立総合運動公園

〈各部の抱負〉

- ☆ 7人というぎりぎりのメンバーで、これまで高総体に向け頑張ってきました。支えてくださった多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、精一杯コートでプレーしてきます! (バレー)
- ☆ 僕たちサッカー部は、7人での試合となります。昨年度から1人減り、さらに厳しい状況ですが、一人ひとりが声をかけ合い、最後まで走り続けられるように頑張ります。(サッカー)
- ☆ 1500m、5000m、3000m障害に出場します。それぞれがベストタイムを出せるように頑張ります。(陸上)



なお、本校体育館で、31日(火)に選手推戴式、6月7日(水)に報告会を行います。ご家族の皆様もご都合がつけば是非、お越しください。

宇久ガイド養成講座 (17日)

これは、毎年1年生が「総合的な学習の時間」の一環として受講するもので、講師は元宇久中学校理科教諭の大岩保雄先生にお願いして実施しています。

講座は「宇久島大浜の自然」と題し、現地を歩き回りながら、大浜に分布している岩石・植物について、実際に見て触りながら詳しい説明をしていただきました。いくつもの絶滅危惧種の植物に触れることのできる、貴重な体験となりました。



宇久・小値賀合同吹奏楽セミナー (21日)

本校体育館にて活水女大の藤重佳久教授に、宇久・小値賀の中高の吹奏楽部4校合同で吹奏楽の指導をしていただきました。これは、UKUJAM実行委員会の「宇久と小値賀の生徒に講習会を受ける機会を」との思いから、県の文化振興課「ながさき文化のちから」創生事業の協力を受け、企画されました。当日は、活水女大の学生二人による模範演奏も披露していただきました。セミナーを通して生徒自身が驚くほど音が変わり、連合音楽会に向けての貴重な体験となりました。



宇久高魅力化推進協議会 (23日)

県・市教委、離島活性化協議会の西尾会長、宇久中の田雑校長、宇久小の白石校長、行政センターの明石課長、下道PTA会長、永島同窓会長など地域の代表者に出席いただき、標記の会を開催しました。この会は、宇久高独自の取組により、高校存続や地域活性化に繋げていくことを目的としています。今回は、本校が、進学型探究実践学習“Uku.Labo”に取り組むことで合意が得られました。

お魚教室 (24日)

本校において2年生を対象にお魚教室を実施しました。宇久漁業集落の役員の皆様にご指導をいただきながら、魚のさばき方を学び、イサキの刺身、あら汁、ホイル焼きを作りました。地域の産物に触れ、地域の良さを見直す機会となりました。ありがとうございました。



宇久地区「小中高一貫教育運営協議会」からのお願い

本協議会では、宇久島の環境保全と児童生徒の郷土愛を育むことを目的として、**小中高合同海岸清掃**を毎年実施しており、今年度は**6月20日(火)の午前中**に計画しております。つきましては、保護者の皆様、地域の皆様にも、**ボランティアスタッフとしてご協力いただきますようお願い**いたします。